

はじめに

Pearlシリーズはchannel内に複数の異なる画面レイアウトを作成できる機能が用意されています。画面レイアウトは自由に簡単に作成でき、録画/配信中にそれらの切替えができるスイッチャー機能もご活用いただけます。スイッチングの方法は「スイッチング（作成したレイアウトの切替え）の方法」をご参照ください。

今回例として、Pearl-2のHDMI-B入力ポートにプレゼンターのPCを、USB-A入力ポートにカメラの接続を想定しています。選択する映像信号（HDMI-BやUSB-Aなど）はご利用の接続状況に合わせて行ってください。また、Pearl Miniでも同様の手順でレイアウトが作成できます。

事前準備

- ・ Pearl-2を起動する
- ・ 管理者画面に「admin」でログインする
- ・ PCやカメラなどをPearl-2に接続する
(=画面構成に必要な信号ソースをPearl-2へ入力する)
- ・ 管理者画面にログインするPCのデスクトップに、背景で使用する画像ファイル（PNG、JPEG）を保存しておく。ファイル名は英数字のみ対応

設定の流れ

- ・ 新しいchannelを加え、PC画面（プレゼン資料）のみのレイアウトをつくる
- ・ カメラ映像のみのレイアウトをつくる
クロップ（切り出し）と背景画像を挿入する
- ・ PC画面とカメラ映像の2画面構成のレイアウトをつくる
2画面構成のつくり方は「8ページ」以降で紹介しています。

管理者画面のレイアウト設定画面紹介

- ・ channel内にある■Layoutsをクリックすると表示されるレイアウト設定画面を紹介します。

Channels

- 1. HDMI-A
- 2. HDMI-B
- 3. Channel 3
- 4. Channel 4
 - Status
 - Layouts**
 - Encoding
 - Metadata

Channel 4 → Layouts

- PC
- camera
- P in P** (編集中のレイアウト)
- Add new layout

録画/配信中 (アクティブ) のレイアウト

クリックでアクティブ切替え

レイアウトの複製

レイアウトの消去

レイアウト名

Snap to grid

レイアウト編集画面

ドラッグでリサイズ

50%

数値入力で位置決め

0%

50%

新しいアイテムの追加

Add new item

X HDMI-B

Source settings

Keep aspect ratio when scaling

Source: HDMI-B

信号ソースの選択

Crop

Audio sources:

Audio inputs

- XLR/TRS Audio
- RCA/3.5mm Audio
- HDMI-A Audio
- HDMI-B Audio

使用する音声の選択

こちらの設定画面よりレイアウトの作成/編集を行います。

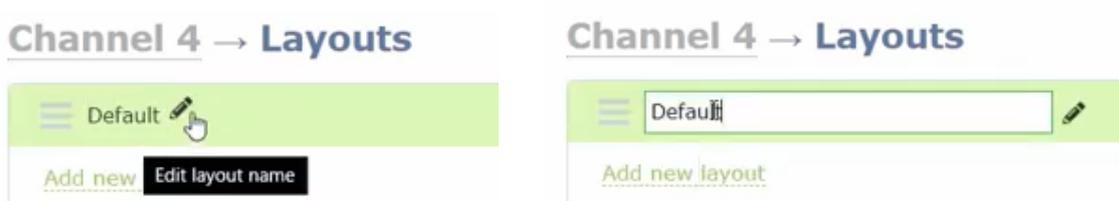
新しいchannelを加え、PC画面（プレゼン資料）のみのレイアウトをつくる

1. Add channelをクリック、新しいchannelを加える



2. 作成したchannelの■Layoutsをクリックし、レイアウト設定画面を開く

3. レイアウト名を変更する

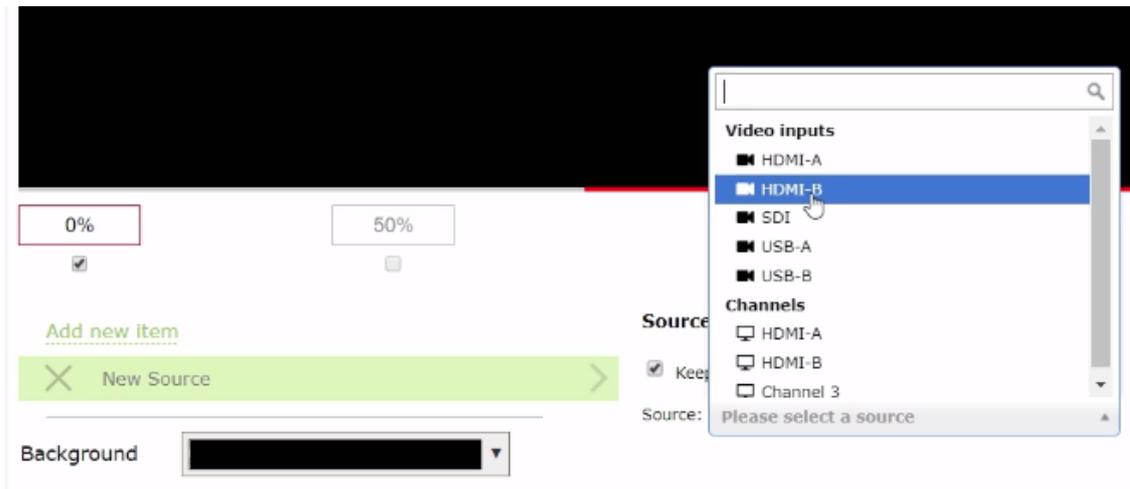


ペンアイコンをクリックすると、入力窓が開きます。複数のレイアウトを用意する際、任意に名前を変更しておくで見分けやすくなります。名前は英数字のみ対応しています。（日本語入力不可）

4. Add new itemをクリックして、Video sourceをクリックする



5. Source settingsのSourceからHDMI-B（使用する映像信号）を選択する



6. レイアウト編集画面にPC画面が表示されるので、大きさや位置を調整する



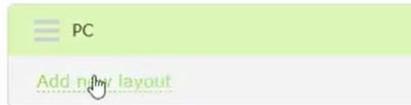
7. Saveをクリックして、設定を保存する



カメラ映像のみのレイアウトをつくる

1. Add new layoutをクリックして、新しいレイアウト画面を用意する

Channel 4 → Layouts

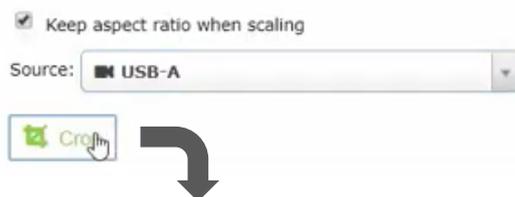


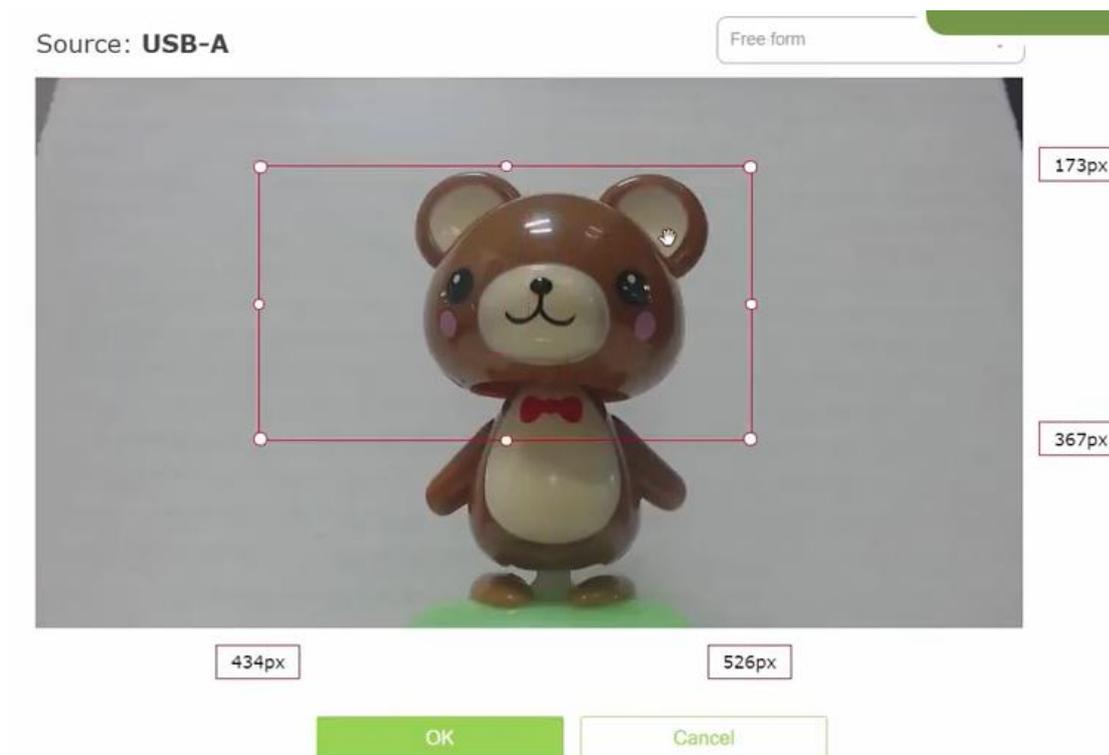
2. Add new itemをクリックして、Video source（映像信号を選択する場合）をクリックする

3. Source settingsのSourceからUSB-A（使用する映像信号）を選択する

4. Sourceを選択した後、cropをクリックするとクロップ調整の画面が開き、必要な部分のみの切り出しができます。赤枠が切り出し部分で、○にカーソルを合わせると大きさの調整が、赤枠の中にカーソルを合わせると枠そのものの移動ができます。操作はドラッグアンドドロップです。

Source settings



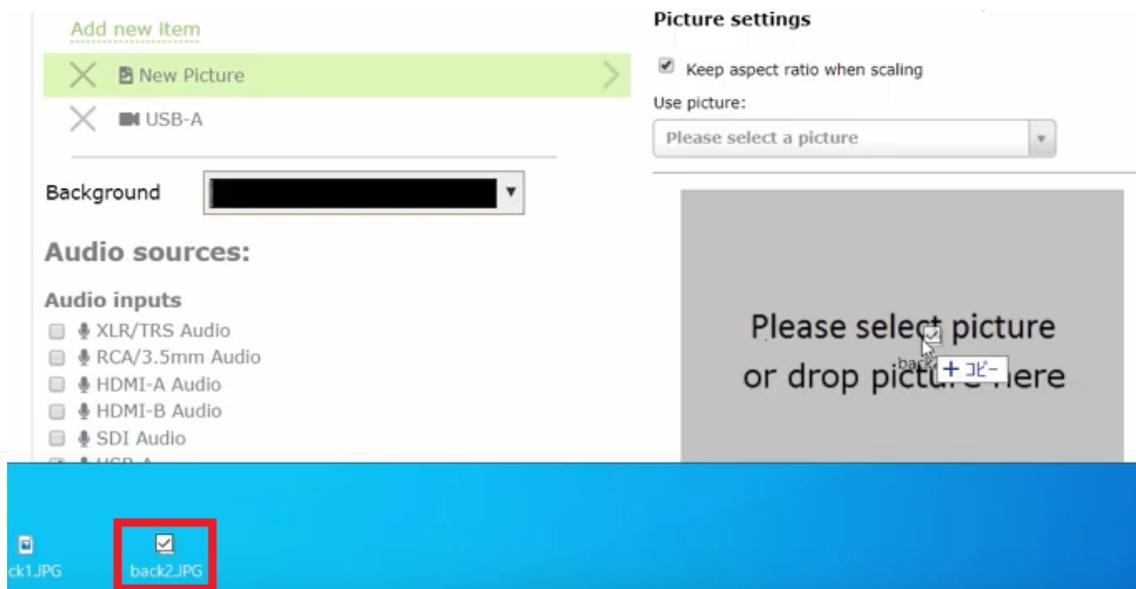


クロップの調整が済めばOKをクリックして設定画面を閉じます。

5. クロップされたカメラ映像がレイアウト編集画面に表示されるので、大きさや位置を調整する
6. 背景画像を挿入する
7. Add new itemをクリックして、Pictureをクリックする



8. デスクトップに用意しておいた画像ファイルをドラッグアンドドロップで設定枠に移動させる



9. レイアウト編集画面に背景画像が表示されたら、大きさなどを調整する

10. Add new itemのリストにある画像ファイル名をドラッグアンドドロップでリストの最下段（最背面）へ移動する。Add new itemのリスト順はそのまま上からレイヤ順になっています。

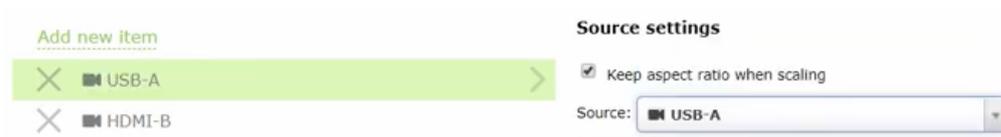


同じ方法で複数の画像（ロゴマークなど）の挿入もできます。

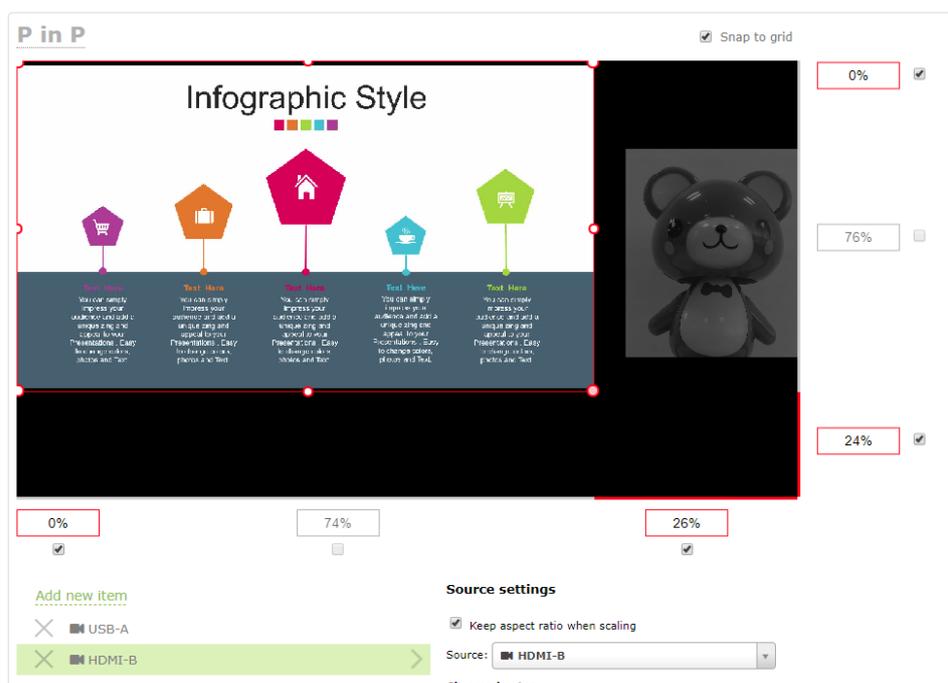
11. Saveをクリックして、設定を保存する

PC画面とカメラ映像の2画面構成のレイアウトをつくる

1. Add new layoutをクリックして、新しいレイアウトを用意する
2. Add new itemをクリックして、Video sourceをクリックし、Source settingsのSourceからHDMI-Bを選択する。
3. 同様にして、Add new item > Video source > SourceからUSB-Aを選択する



4. レイアウト編集画面にPC画面とカメラ映像が表示されるので、大きさや位置を調整する

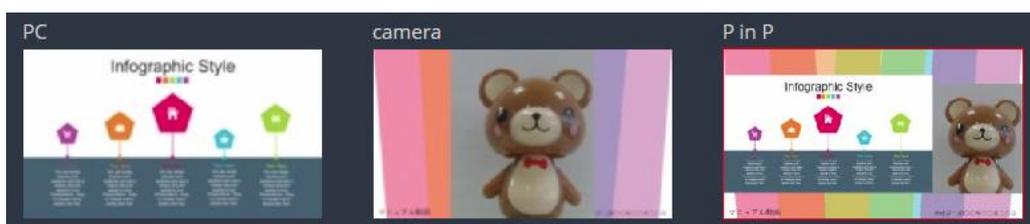


5. 必要に応じてクロップや背景画像の挿入などを行う

クロップ（必要な部分の切り出し）や背景画像の挿入は「カメラ映像のみ
のレイアウトをつくる」の手順4～11をご参照ください。

6. Saveをクリックし、設定を保存する

これで、PC画面のみ、カメラ映像のみ、PC画面とカメラ映像の2画面構成の
3つのレイアウトが作成できました。



作成したレイアウトはタッチパネル上で対象channelを開き、画面下部にある
アイコンをクリックすると下図のように並んで表示されます。

